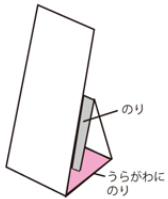


おなじ〇数字を、じゅんばんにはりあわせて作ります。

野口謙蔵 (のぐちけんざう)  
滋賀県蒲生郡桜川村(現在の東近江市)出身の洋画家・野口謙蔵  
(1901-1944)の作品「梅干」(昭和4年)を元にして作りました。

じめんに立たせる  
パーツは、下の  
ようにのりづけ  
してください。



【花1】

【花3】

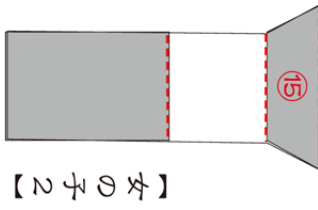
【花2】



【つぼ1】



【つぼ2】



【女子のみ】

やまおり  
たにおり

3Dめいが  
たてばんこ

野口謙蔵 (のぐちけんざう)。1901-1944)は滋賀県蒲生郡桜川村(現在の東近江市)に生まれ、故郷の美しい風景と人々の暮らしを生徒描き続けた洋画家です。この作品は梅雨明け十日の抜けるような晴天のもと、むしろの上に梅干を干す少女と、そこに浴衣を着かざって遊びに来た2人の友人たちを描いた作品です。真夏の強烈な日差しが短い影をくっきりと落とし、井戸水をくみあげた葺池には野の人はこの後、どこに遊びに行くのでしょうか。鮮やかな色彩で描かれた、古き良きかつしき日本の夏の風景です。



野口謙蔵 (1901-1944)  
「梅干」

1929(昭和4)年  
油彩・画布  
縦 180.5×横 129.0cm  
第10回帝展出品作  
滋賀県立近代美術館蔵